

仕 様 書			
件 名	自衛隊沖縄地方協力本部 で使用する電気 (再エネ率30%以上)	調達要求番号	5SD61C04001
		作成年月日	令和7年2月13日
		作成部隊等名	自衛隊沖縄地方協力本部
		作成者	自衛隊沖縄地方協力本部総務課

1 件 名

自衛隊沖縄地方協力本部で使用する電気

2 概 要

(1) 需要場所

自衛隊沖縄地方協力本部 沖縄県那覇市前島3丁目24-3-1

(2) 業種及び用途

官公署 (国家事務)

3 仕 様

(1) 電気方式、標準電圧、周波数

ア 供給電気方式 高圧6,000V

イ 供給電圧 (標準電圧) 6,600V

ウ 計量電圧 (標準電圧) 6,600V

エ 周波数 60Hz

オ 受電方式 1回線

カ 蓄熱式負荷設備の有無 無

(2) 契約電力、予定使用電力量

ア 契約電力 73kw (実量制)

イ 予定使用電力量 170,526kwh

月別	最大電力 (kw)	使用電力量 (kwh)	備考
4月	47	12,214	令和6年度の 使用電力実績値
5月	57	13,208	
6月	65	16,532	
7月	73	20,185	
8月	69	18,224	
9月	64	17,496	
10月	58	16,441	
11月	48	11,823	
12月	38	8,464	
1月	41	9,960	
2月	51	10,293	
3月	58	15,686	
合計	最大電力 73	170,526	

(3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率30%以上とすること。

参照：別紙第1「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要

<http://www.there100.org/technical-guidance>

(4) 使用期間

自 令和7年4月 1日 0時00分

至 令和8年3月31日 24時00分

(5) 電力量の検針

ア 自動検針装置 無

イ 電力会社の検針方法 目視検針又は遠隔検針

ウ 電力量計の構成

電力量計は複合計器とし、細部については次による。

会社名	型式	パルス
三菱電機株式会社	WM3EP-R	50,000

(6) 需給地点

需給場所構内の1号柱に設置するPAS電源側接続点

(7) 電気工作物の財産分界点

上記需給点と同じ

ただし、計量地点に設置した計量装置は沖縄地区の一般電気事業者の所有とする。

(8) 保安上の責任分界点

上記需給地点と同じ

4 品質保証

(1) 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

(2) その他

ア 本仕様書に記載なき事項でも、本件の履行に当然必要とされる事項は請負者の負担において実施すること。

イ 本件の履行に際し、建物等、現地での作業を行う場合は、その作業内容を事前に契約担当官等に申し出て承認を得ること。また、その作業状況を工程毎に写真撮影し、完了後整理して契約担当官へ1部提出すること。

ウ 本件の履行に際し、建物・備品等を損傷した場合は速やかに契約担当官等へ報告するとともに、請負者の負担により修復するものとする。

エ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める電気供給約款による。なお、入札価格の算定にあたっては、力率100パーセントとし、燃料費調整、再生可能エネルギー発電促進賦課金等及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

5 仕様書に関する疑義

仕様書の内容について疑義を生じた場合は、全て契約担当官等に申し出てその指示を受けるものとする。

仕 様 書			
件 名	自衛隊沖縄地方協力本部 沖縄募集案内所で使用する電気 (再エネ率30%以上)	調達要求番号	5SD61C04001
		作成年月日	令和7年2月13日
		作成部隊等名	自衛隊沖縄地方協力本部
		作成者	自衛隊沖縄地方協力本部総務課

1 件 名

自衛隊沖縄地方協力本部沖縄募集案内所で使用する電気

2 概 要

(1) 需要場所

自衛隊沖縄地方協力本部沖縄募集案内所 沖縄県沖縄市美里1丁目2-9

(2) 業種及び用途

官公署 (国家事務)

3 仕 様

(1) 電気方式、標準電圧、周波数

ア 供給電気方式	従量電灯 単相3線式 100/200V 低圧電力 三相3線式 200V
イ 供給電圧 (標準電圧)	100V/200V
ウ 計量電圧 (標準電圧)	100V/200V
エ 周波数	60Hz
オ 受電方式	1回線
カ 蓄熱式負荷設備の有無	無

(2) 契約電力、予定使用電力量

ア 契約電力	従量電灯及び低圧電力8kw
イ 予定使用電力量	従量電灯6, 275kwh、低圧電力2, 919kwh

月別	使用電力量 (kwh)		備考
	従量電灯	低圧電力	
4月	537	133	令和6年度の 使用電力実績値
5月	513	178	
6月	514	252	
7月	556	717	
8月	541	566	
9月	494	374	
10月	612	387	
11月	563	167	
12月	516	41	
1月	452	21	
2月	469	36	
3月	508	47	
合計	6, 275	2, 919	

(3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率30%以上とすること。

参照：別紙第1「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要

<http://www.there100.org/technical-guidance>

(4) 使用期間

自 令和7年4月 1日 0時00分

至 令和8年3月31日 24時00分

(5) 電力量の検針

ア 自動検針装置 従量電灯 無、 低圧電力 無

イ 電力会社の検針方法 目視検針又は遠隔検針

ウ 電力量計の構成

電力量計は普通電力量計とし、細部については次による。

会 社 名	型 式	型 式
従量電灯	大崎電気工業(株)	A6WA-TLR
低圧電力	富士電機(株)	F7EF-TLR

(6) 需給地点

引込接続点

(7) 電気工作物の財産分界点

上記需給点と同じ

ただし、計量地点に設置した計量装置は沖縄地区の一般電気事業者の所有とする。

(8) 保安上の責任分界点

上記需給地点と同じ

4 品質保証

(1) 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

(2) その他

ア 本仕様書に記載なき事項でも、本件の履行に当然必要とされる事項は請負者の負担において実施すること。

イ 本件の履行に際し、建物等、現地での作業を行う場合は、その作業内容を事前に契約担当官等に申し出て承認を得ること。また、その作業状況を工程毎に写真撮影し、完了後整理して契約担当官へ1部提出すること。

ウ 本件の履行に際し、建物・備品等を損傷した場合は速やかに契約担当官等へ報告するとともに、請負者の負担により修復するものとする。

エ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める電気供給約款による。なお、入札価格の算定にあたっては、燃料費調整、再生可能エネルギー発電促進賦課金等及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

5 仕様書に関する疑義

仕様書の内容について疑義を生じた場合は、全て契約担当官等に申し出てその指示を受けるものとする。

仕 様 書			
件 名	自衛隊沖縄地方協力本部 島尻分駐所で使用する電気 (再エネ率30%以上)	調達要求番号	5SD61C04001
		作成年月日	令和7年2月13日
		作成部隊等名	自衛隊沖縄地方協力本部
		作成者	自衛隊沖縄地方協力本部総務課

1 件 名

自衛隊沖縄地方協力本部島尻分駐所で使用する電気

2 概 要

(1) 需要場所

自衛隊沖縄地方協力本部島尻分駐所

沖縄県糸満市阿波根 1378-2 マンション伊良波 103・302

(2) 業種及び用途

官公署（国家事務）

3 仕 様

(1) 電気方式、標準電圧、周波数

ア 供給電気方式 単相3線式 100/200V

イ 供給電圧（標準電圧） 100V/200V

ウ 計量電圧（標準電圧） 100V/200V

エ 周波数 60Hz

オ 受電方式 1回線

カ 蓄熱式負荷設備の有無 無

(2) 契約電力、予定使用電力量

ア 契約電力 従量電灯

イ 予定使用電力量 従量電灯8,034kwh

月別	使用電力量 (kwh)			備考
	従量電灯	従量電灯	合計	
4月	411	96	507	令和6年度の 使用電力実績値
5月	499	117	616	
6月	548	257	805	
7月	692	397	1,089	
8月	646	453	1,099	
9月	584	393	977	
10月	628	417	1,045	
11月	453	111	564	
12月	281	20	301	
1月	297	10	307	
2月	345	11	356	
3月	358	10	368	
合計	5,742	2,292	8,034	

(3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率30%以上とすること。

参照：別紙第1「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要

<http://www.there100.org/technical-guidance>

(4) 使用期間

自 令和7年4月 1日 0時00分

至 令和8年3月31日 24時00分

(5) 電力量の検針

ア 自動検針装置 無

イ 電力会社の検針方法 目視検針又は遠隔検針

ウ 電力量計の構成

電力量計は普通電力量計とし、細部については次による。

会 社 名	型 式
三菱電機(株)	M6FM-TALR

(6) 需給地点

引込接続点

(7) 電気工作物の財産分界点

上記需給点と同じ

ただし、計量地点に設置した計量装置は沖縄地区の一般電気事業者の所有とする。

(8) 保安上の責任分界点

上記需給地点と同じ

4 品質保証

(1) 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

(2) その他

ア 本仕様書に記載なき事項でも、本件の履行に当然必要とされる事項は請負者の負担において実施すること。

イ 本件の履行に際し、建物等、現地での作業を行う場合は、その作業内容を事前に契約担当官等に申し出て承認を得ること。また、その作業状況を工程毎に写真撮影し、完了後整理して契約担当官へ1部提出すること。

ウ 本件の履行に際し、建物・備品等を損傷した場合は速やかに契約担当官等へ報告するとともに、請負者の負担により修復するものとする。

エ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める電気供給約款による。なお、入札価格の算定にあたっては、燃料費調整、再生可能エネルギー発電促進賦課金等及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

5 その他

- ア 供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料を、書面(別紙第2)で半期ごと(9月・3月)に提出すること。
- イ 入札に参加する者は、特定電源割当計画書(別紙第3)を提出すること。

6 仕様書に関する疑義

仕様書の内容について疑義を生じた場合は、全て契約担当官等に申し出てその指示を受けるものとする。

仕		様		書	
件 名	自衛隊沖縄地方協力本部那覇サテライトブースで使用する電気 (再エネ率30%以上)	調達要求番号	5SD61C04001		
		作成年月日	令和7年2月13日		
		作成部隊等名	自衛隊沖縄地方協力本部		
		作成者	自衛隊沖縄地方協力本部総務課		

1 件 名

自衛隊沖縄地方協力本部那覇サテライトブースで使用する電気

2 概 要

(1) 需要場所

自衛隊沖縄地方協力本部那覇サテライトブース
那覇市泉崎1丁目22-12 2階

(2) 業種及び用途

官公署 (国家事務)

3 仕 様

(1) 電気方式、標準電圧、周波数

ア 供給電気方式 単相3線式 100/200V
 イ 供給電圧 (標準電圧) 100V/200V
 ウ 計量電圧 (標準電圧) 100V/200V
 エ 周 波 数 60Hz
 オ 受電方式 1回線
 カ 蓄熱式負荷設備の有無 無

(2) 契約電力、予定使用電力量

ア 契約電力 従量電灯及び低圧電力8kw
 イ 予定使用電力量 従量電灯6, 275kwh、低圧電力2, 919kw

月別	使用電力量 (kwh)		備考
	従量電灯	低圧電力	
4月	537	133	使用電力予測値
5月	513	178	
6月	514	252	
7月	556	717	
8月	541	566	
9月	494	374	
10月	612	387	
11月	563	167	
12月	516	41	
1月	452	21	
2月	469	36	
3月	508	47	
合計	6, 275	2, 919	

(3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率30%以上とすること。

参照：別紙第1「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要

<http://www.there100.org/technical-guidance>

(4) 使用期間

自 令和7年4月 1日 0時00分

至 令和8年3月31日 24時00分

(5) 電力量の検針

ア 自動検針装置 従量電灯 無、 低圧電力 無

イ 電力会社の検針方法 目視検針又は遠隔検針

ウ 電力量計の構成

電力量計は普通電力量計とし、細部については次による。

会 社 名	型 式	型 式
従量電灯	大崎電気工業(株)	A6WA-TLR
低圧電力	富士電機(株)	F7EF-TLR

(6) 需給地点

引込接続点

(7) 電気工作物の財産分界点

上記需給点と同じ

ただし、計量地点に設置した計量装置は沖縄地区の一般電気事業者の所有とする。

(8) 保安上の責任分界点

上記需給地点と同じ

4 品質保証

(1) 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

(2) その他

ア 本仕様書に記載なき事項でも、本件の履行に当然必要とされる事項は請負者の負担において実施すること。

イ 本件の履行に際し、建物等、現地での作業を行う場合は、その作業内容を事前に契約担当官等に申し出て承認を得ること。また、その作業状況を工程毎に写真撮影し、完了後整理して契約担当官へ1部提出すること。

ウ 本件の履行に際し、建物・備品等を損傷した場合は速やかに契約担当官等へ報告するとともに、請負者の負担により修復するものとする。

エ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める電気供給約款による。なお、入札価格の算定にあたっては、燃料費調整、再生可能エネルギー発電促進賦課金等及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

5 その他

ア 供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料を、書面(別紙第2)で半期ごと(9月・3月)に提出すること。

イ 入札に参加する者は、特定電源割当計画書(別紙第3)を提出すること。

6 仕様書に関する疑義

仕様書の内容について疑義を生じた場合は、全て契約担当官等に申し出てその指示を受けるものとする。

「RE100 technical criteria」の概要

「RE100 technical criteria^(※)」において、再生可能エネルギー源と認められているのは、以下のものである。

1. バイオマス（バイオガスを含む）
2. 地熱
3. 太陽光
4. 水力
5. 風力

また、RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法は、下表のとおり定められている。記載のとおり、電気事業者から購入するほか、自家発電や電力証書の購入等も調達方法として認められている。なお、調達する再生可能エネルギー電気（電力証書を含む。）に付随する環境価値については、重複利用がなく、調達者単独の利用であると主張できることが必要となる。そのため、調達者は、電源情報とともに調達者へ環境価値を移転したこと及び第三者へ移転しないことの証明を電気事業者から得る必要がある。

表 RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法

自家発電 (Self-generated electricity)
1. 企業が保有する発電設備による発電
購入電力 (Purchased electricity)
2. 企業の敷地内に供給者が設置した設備から購入
3. 企業の敷地外に設置した発電設備から専用線を経由して直接購入
4. 企業の敷地外にある系統に接続した発電設備から直接購入
5. 供給者（電気事業者）との契約（グリーン電力メニュー）
6. 環境価値を切り離した電力証書の購入

資料：RE100 TECHNICAL CRITERIA をもとに作成

※ [http://www.](http://www.there100.org/sites/re100/files/2021-08/RE100%20Technical%20Criteria%20Aug%202021.pdf)

[there100.org/sites/re100/files/2021-08/RE100%20Technical%20Criteria%20Aug%202021.pdf](http://www.there100.org/sites/re100/files/2021-08/RE100%20Technical%20Criteria%20Aug%202021.pdf)

【付紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳

1 再エネ電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市	水力	〇〇
		合計 (kWh)	

2 証書による環境価値移転量 (環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを供給する場合のみ記載)

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量
〇〇発電所	〇〇県〇〇市	太陽光	〇〇
		合計 (kWh)	

総計 (kWh)

※ 計画作成時点において、供給元発電所等について未定である場合は、可能な範囲で細部について記載すること。